

# OLIS-早稲田大学 保険フォーラム

2019年  
4月開設予定

## 会計研究科アクチュアリー 専門コースの新設



早稲田大学 会計研究科

Graduate School of Accountancy, Waseda University

# 会計研究科の概要

## 名称

- ・ 早稲田大学 大学院**会計研究科**
- ・ 専門職学位課程 **会計専攻**

## コース・定員

- ・ 会計専門コース(2年)
  - ・ **アクチュアリー専門コース(2年)**
  - ・ 高度専門コース(1年)
- 入学定員100名、  
収容定員200名

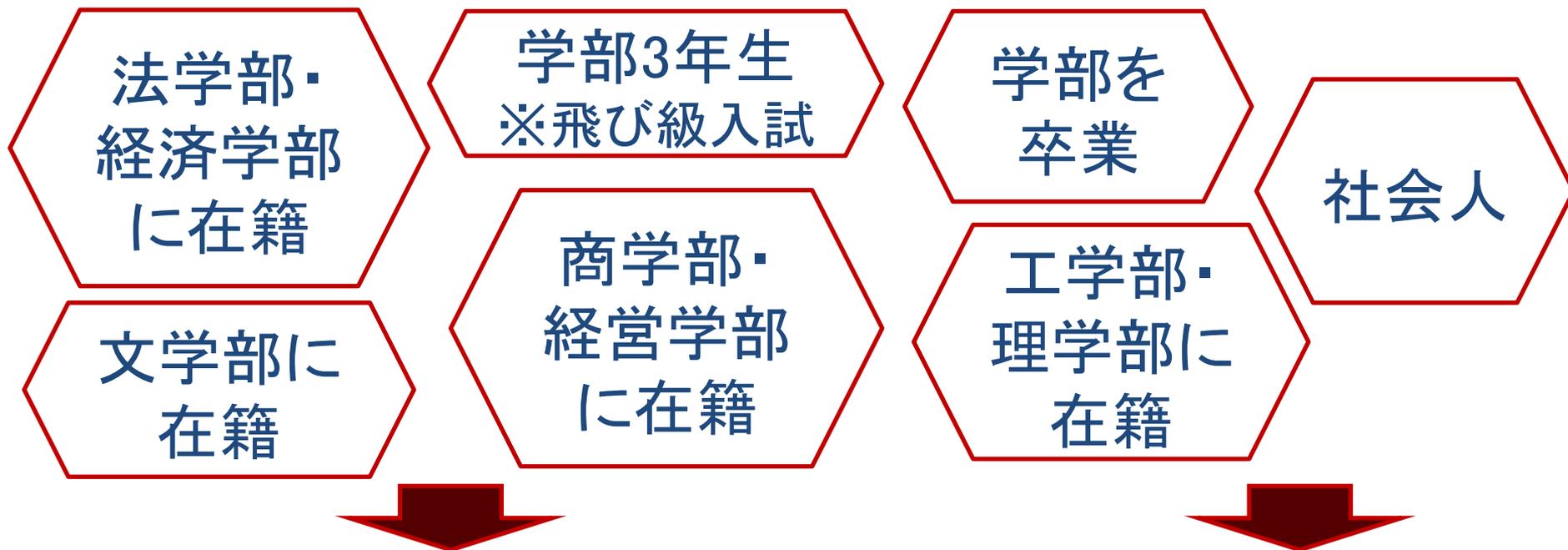
## 学位

- ・ 会計修士(専門職)  
英文名称: Master of Business Administration (MBA)

## その他

- ・ 昼間開講方式
- ・ 2005年4月設置
- ・ 常勤教員 14名 (うち実務家教員7名) 2018.4.1現在

# 会計研究科の概要



早稲田大学 大学院会計研究科

- 会計・数理のプロフェッショナルを目指すには最適！
- 2019年度からは、アクチュアリー専門コースも開設

# アクチュアリー専門コース(2年制)

- ◆ 早稲田大学では、アクチュアリー養成を全学的に推進
  - その拠点として会計研にアクチュアリープログラムを設置
  - 会計研では、以前から「会計+1」による取組みを実施
- ◆ 在学中にアクチュアリー1次試験5科目合格を目標
  - 2018年4月から8科目新設(既に関連する18科目が設置済)
  - 日本アクチュアリー会等と提携した教育体制の確立
  - 5科目合格で、アクチュアリー会準会員に
- ◆ 2019年4月からアクチュアリー専門コース(2年制)開設
  - 異なる入試形態により、理数系が入学しやすく
  - アクチュアリー関連科目を増設し、保険数理に強いMBAへ

# アクチュアリー専門コース(2年制)

## 修了要件

- ・ 2年以上在学し、60単位以上を修得
- ・ 基礎選択必修 5単位  
(「プロフェッションと倫理」「ビジネス・エコノミクス I 又は II」「財務会計リテラシー」  
Professional Communication の科目)
- ・ 統計・アクチュアリー系統 18単位以上

## アクチュアリー+1

アクチュアリーとして必要な領域の理論と実務にとどまることなく、自分ならではの「強み」を  
広げようとするコンセプトが、「アクチュアリー+1(プラスワン)」。プロフェッショナルとして活  
躍するために、会計研究科のカリキュラムを活用して、自らのバリューを高めよう。

会計(財務会計・管理会計・監査)

ITシステム  
コンサルティング

アクチュアリー

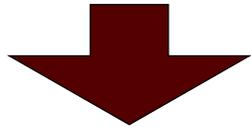
Professional  
communication

# アクチュアリー専門コース(2年制)

## ◆ アクチュアリー試験の概要

第1次試験 **12月中旬**  
(基礎的知識を有するかどうか)

- ・数学
- ・生保数理
- ・損保数理
- ・年金数理
- ・会計・経済・投資理論



日本アクチュアリー会準会員

第2次試験  
(専門的知識および問題解決能力を有するかどうか)

- 以下のいずれかのコースの2科目
- ・生保コース
  - ・損保コース
  - ・年金コース

日本アクチュアリー会正会員

プロフェッショナルリズム研修

# アクチュアリー専門コース(2年制)

## ◆ アクチュアリー一次試験に向けて

学期	春学期		秋学期		
	春クォーター	夏クォーター	秋クォーター	冬クォーター	
設置科目	<p><b>講義科目(各2単位)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクチュアリー生保数理</li> <li>・アクチュアリー損保数理</li> <li>・アクチュアリー年金数理</li> </ul>		<p><b>演習科目(各1単位)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクチュアリー生保数理演習</li> <li>・アクチュアリー損保数理演習</li> <li>・アクチュアリー年金数理演習</li> <li>・アクチュアリー統計演習</li> </ul>		<p><b>アクチュアリー一次試験</b></p>
	<p><b>演習科目(1単位)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクチュアリー確率演習</li> </ul>				

# アクチュアリー専門コース(2年制)

## ◆ 担当教員(コーディネーターとして大塚忠義教授)

科目名		提携機関	講師
アクチュアリー 生保数理	講義・演習	日本アクチュアリー会	★ 安達 良喜
		日本アクチュアリー会	★ 田中 浩一
		日本アクチュアリー会	★ 浜田 淳一
アクチュアリー 損保数理	講義	—	★ 岩沢 宏和
	演習	PwCあらた監査法人 PwCあらた監査法人	★● 青塚 眞秀 ★ 實石 晃洋
アクチュアリー 年金数理	講義・演習	日本アクチュアリー会	★● 藤澤 陽介
		日本アクチュアリー会	★ 関口 健太郎
		日本アクチュアリー会	★ 荒井 昭
アクチュアリー 確率・統計	演習	理工学術院総合研究所	◆ 明石 郁哉

★日本アクチュアリー会 正会員、◆博士号、●CERA

# アクチュアリー専門コース(2年制)

## 既設置アクチュアリー関連科目

※科目名は変更となることがあります

分野	科目名	備考(主管箇所:科目名)
保険・年金 数理	保険数理概論 生命保険の理論と実務 損害保険の数理と会計 年金数理概論 エンタープライズリスクマネジメント(ERM) アクチュアリーワークショップ(WS)	(基幹理工:保険数理)
		(基幹理工:同左)
確率・統計	ビジネス数学 ビジネス確率統計 ビジネスデータサイエンス	テーマ研究 科目
会計・経済・ 投資理論	財務会計A、B 基礎簿記 現代経済学A、B マクロ経済学、ミクロ経済学 金融工学 経営財務	(商学研究科:同左)

# アクチュアリー+1 (プラスワン)

## アクチュアリー

### 会計

- 最新の財務会計・管理会計・監査に関する専門教育・実務教育を提供
- 多くの監査法人による提携講座

### IT・コンサルティング

- 多くのコンサルティング企業と連携した講座
- ERPシステムなどの科目

### 英語

- ネイティブによる講義、会計を英語で学ぶ講義
- 協定校(米・仏)との留学プログラム



# アクチュアリー＋1（プラスワン）

## ＋IT・コンサルティング

ERPシステム  
などの科目

- ・ 大企業のプロセスは、「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」をERPシステムによって統合的に管理
- ・ SAP® ERPシステムをPC教室に導入

多くのコンサル  
企業との  
連携講座  
(提携講座)

- ・ アビームコンサルティング[ERP財務会計実務]
- ・ EYアドバイザリー・アンド・コンサルティング  
[コーポレートガバナンスと企業リスク管理]
- ・ デロイトトーマツ コンサルティング[CRM実務]
- ・ ジャパン・ビジネス・アシュアランス  
[経理部門における内部統制]
- ・ KPMG FAS[事業再生実務]

# アクチュアリー+1 (プラスワン)

## + Professional Communication

ネイティブ  
による講義

- Business Communication-basic, Business Communication, Professional Presentations, International Negotiation, Corporate Governanceなど(一部で入門-発展のレベルごとの科目あり)

国際関連業務の  
実務・応用科目

- 国際会計基準(IFRS)、国際交流会計ワークショップ、Financial Accounting Workshop、事業戦略管理会計ワークショップ、国際税務、Corporate Tax Law Workshopなど

協定校との  
留学プログラム

- エセック経済商科大学院大学 (ESSEC Business School)
- ハワイ大学マノア校 (University of Hawai'i at Manoa)
- ジャクソンビル大学 (Jacksonville University)

# アクチュアリー＋1（プラスワン）

## ＋ Professional Communication

プログラム名	留学先	留学時期	応募資格	応募締切
三澤本庄 国際奨学金付 留学プログラム	University of Hawai'i, Shidler College of Business（アメリカ）	2年次の 5月～7月 または8月	日本国籍を有する者 TOEFL® iBT79以上	1年次の 11月頃
ESSEC 交換留学 プログラム	ESSEC Business School（フランス） （授業は基本的に英語）	2年次の 9月～12月	TOEFL® iBT79以上	1年次の 1月頃
ESSEC Summer Module		2年次の 6月～7月 （3週間）		
Jacksonville 交換留学 プログラム	Davis College of Business, Jacksonville University （アメリカ・フロリダ州）	2年次の 9月～12月	TOEFL® iBT61以上 またはTOEIC IP620	1年次の 1月頃

(\*）いずれも奨学金制度あり

# 高度専門コース(1年制)

## 修了要件

- 1年以上在学し、48単位以上を修得し、専門職学位論文に合格

## コンセプト

- すでに会計プロフェッショナルとして活躍されている方が、さらにエキスパートとなることを目指すコース
- 単に社会人経験者が“学び直す”コースではない

## 入学時に指導教員を選択

- 2019年度の研究科目と指導教員については、HP等にて案内

# 一般科目等履修生

## 一般科目等履修生として学ぶメリット

- ・ 1科目から、関心のある科目だけを重点的に履修可能  
(最大で各学期10単位、年間20単位まで)
- ・ 単位修得が可能  
([基礎選択必修科目を除く]10単位以上を修得した場合、  
「履修証明書」を交付)  
⇒ 正規生として入学後、修了単位に算入可
- ・ 大学を卒業していなくても、履修可能
- ・ 聴講料は、1単位あたり69,600円(2018年4月入学)
- ・ 自習室や図書館など大学施設を活用できる

# 入試概要-アクチュアリー専門コース

特別な実務経験なし

→ 大学4年生又は大学卒で、数学、統計学、数理経済学等を学習した

アクチュアリー専門コース  
2-A: 一般入試(一次)12月、(二次)1月

→ 早稲田大学4年生で、推薦基準を充たす

アクチュアリー専門コース  
2-B: 学内推薦入試 7月・10月・2月

→ 大学3年生で、数学、統計学、数理経済学等を十分に学習した

アクチュアリー専門コース  
2-E: 飛び級入試 10月・2月

実務経験を活かした  
入試形態

→ 国家資格  
または  
実務経験  
がある

→ 実務に必要な最新の会計知識を学び直したい

→ 保険数理関連領域の研究論文を執筆したい

アクチュアリー専門コース  
2-D: 社会人経験重視入試 10月・2月

高度専門コース 10月・2月

→ 企業等の大学院派遣制度を利用して学びたい

アクチュアリー専門コース  
2-C: 企業等派遣入試 12月・2月

1科目から最先端の領域の知識やスキルを学びたい

一般科目等履修生入試 7月・2月

# 入試概要-アクチュアリー専門コース

入試形態	入試時期				出願資格の概要
	7月	10月	12月	2月	
2-A:一般入試			○		
2-B:学内推薦入試	○	○		○	(次頁参照)
2-C:企業等派遣入試			○	○	上場企業等からの派遣
2-D:社会人経験重視入試		○		○	実務経験7年以上、又は、
			保険数理・年金数理・財務経理等の実務経験3年以上 + アクチュアリー1次試験1科目以上		
2-E:飛び級入試		○		○	3年生が75 単位以上を修得し、「A」以上 (「優」以上または「80 点」以上でも可)が 50単位以上 + 数学、統計学、数理経済学等の20単位 以上が「A」以上 (大学院入学後、学部の在籍は不可)

# 入試概要-アクチュアリー専門コース

## 2-B: アクチュアリー専門コース

### 学内推薦入試(7月、10月、2月)

早稲田大学各学部を、2018年度中に卒業または卒業見込で、かつ、以下を満たすもの

(1) GPAが**3.0**以上

または

(2) 次のA**および**Bの条件を満たしていること

A: GPAが**2.5**以上

B: 以下の①**または**②を満たしていること

① グローバルエデュケーションセンター(GEC)設置科目である『アクチュアリー生保数理』『アクチュアリー損保数理』『アクチュアリー年金数理』のうち、2科目以上の成績が「A」以上

② 公益社団法人日本アクチュアリー会のアクチュアリー資格試験1次試験(基礎科目)に1科目以上合格、又はそれと同等と認められること

# 入試概要-アクチュアリー専門コース

## ◆ 入学前予約採用給付奨学金

奨学金の採用結果は入試の合格発表と共に通知し、奨学金は入学後に支給(入学時に1回)

入試形態	選考基準	奨学金額	採用予定数
2-A: アクチュアリー専門コース 一般入試	入試成績優秀であり、かつ、かつアクチュアリー資格試験1次試験(基礎科目)に3科目以上合格している者	100万円	若干名
	入試成績が優秀であり、かつアクチュアリー資格試験1次試験(基礎科目)に2科目以上合格している者	40万円	若干名
2-B: アクチュアリー専門コース 学内推薦入試	入試成績が優秀であり、かつ学部において数学、統計学、数理経済学等の数理に関する科目40単位以上が「A」以上の成績である者	40万円	若干名
2-E: アクチュアリー専門コース 飛び級入試			

# 今後の入試説明会

月日	時間	概要	備考
2018年 6月30日(土)	15時～	会計・アクチュアリー専門コース ● カリキュラム・入試 ● 模擬講義 ● 修了生講演	個別相談会あり (教職員、修了生、 在学生)
2018年 7月21日(土)	13時30分～	アクチュアリー専門コース ● アクチュアリーに関して ● カリキュラム・入試	個別相談会あり (教職員)
	15時～	会計専門コース ● カリキュラム・入試 ● 模擬講義	個別相談会あり (教職員、修了生、 在学生)
2018年 9月1日(土)	13時30分～	アクチュアリー専門コース ● アクチュアリーに関して ● カリキュラム・入試	個別相談会あり (教職員)
	15時～	会計専門コース ● カリキュラム・入試 ● 模擬講義	個別相談会あり (教職員、修了生、 在学生)

# 入試概要-よくある質問(FAQ)

Q1:「2-A:アクチュアリー専門コース 一般入試」の筆記試験(12月実施)のためには、どのような学習をすればよいでしょうか？

⇒12月上旬のアクチュアリー資格試験1次試験(基礎科目)の数学(確率論、統計学)を目指した学習の延長上にあると考えればよいと思います。むしろ、その先を目指してください。

Q2:「2-E:アクチュアリー専門コース 飛び級入試」(10月実施、2月実施)は、早稲田大学以外の在學生でも受験できますか。

⇒はい、できます。

Q3:「アクチュアリー専門コース」で入学した場合も、修了後に、公認会計者試験短答式の3科目免除を受けることができますか？

⇒所定の会計科目の単位を修得すれば、免除を受けることができます。

Q4:「会計専門コース」で入学した場合も、アクチュアリー関連科目を受講できますか？

⇒はい、できます。